



もうすぐ夏休み！



みなさん、定期テストお疲れさまでした。がんばった後は、いよいよ夏休みですね！

1学期も残すところ3週間。とよの西学園に通い始めて、あっという間の1学期だったのではないのでしょうか？私が少し残念なのは、蔵書も増えて新しくなった図書館で、あまりみなさんと会えなかったことです。(いつも来館をお待ちしています)2学期は、もっとみなさんと会えるかな？期待しています。でもその前に…夏休み、読書をお忘れなく！夏休み期間中に読む本を見つけるため、ぜひ図書館に来てください。きっと素敵な1冊が見つかりますよ。

息のかたち



いしいしんじ

ひょんなことから、ひとの「息」が見えるようになった京都の高校生・夏実の物語。

青天



若林正恭

中村昴が所属しているのは弱小アメフト部。強豪校に打ち砕かれて終わる。でも胸に残るのは、グラウンドで味わった痛みと、自分への^{いらい}苛立ち—。

都会のトム&ソーヤ〈22〉



ナイト列車で行こう！

はやみねかおる

謎の列車の中でくりひろげられる、命がけの脱出ゲームと人狼系ゲーム。2年ぶりのマチトム最新刊。

本好きの下剋上



ハンネローレの

貴族院5年生〈3〉

香月美夜

時空を超えた糸が^{こうさく}交錯する時、振り回されっぱなしの泣き虫姫が腹を^く括って走り始める。シリーズ最新刊。

人生を変えたコント



せいや(霜降り明星)

ある朝、いじめは急にはじまった。それでもインカワは高校を休まなかった。奪われかけた青春をコントで取り返す文劇祭、まもなく開演。

メメンとモリ



ヨシタケシンスケ

「生きる意味」や「生きる目的」にモヤモヤする人に向けた、どこかのきょうだい、メメンとモリの3つの物語。

僕には鳥の言葉がわかる



鈴木俊貴

「シジュウカラが20以上の単語を組み合わせて文を作っている」ことを世界で初めて解明した研究者による科学エッセイ。

さばの缶づめ、宇宙へいく



—鯖街道を宇宙へ

つなげた高校生たち

小坂康之・林 公代

300人におよぶ生徒たちががつないだ、13年間にわたる開発のバトン。葛藤の中で皆が力を合わせたとき、宇宙への扉が開いた—。

27000冊ガーデン



大崎 梢

学校司書と書店員が、生徒が巻き込まれた事件の解決に役買う。本も生徒の心も密室みたい。中で何が起きているのか、わからない。

きみをわすれない



ぼく モグラ キツネ 馬

そして嵐

チャーリー・マッケジー

あの4人が、ふたたび旅に出る。暗い雲が立ちこめるとき、ぼくは嵐を乗り越えるために必要なことを思い出せるか？

あのひのきもち



かさいまり 岡田千晶

「木の実の重さははかれるのに。どうして気持ちにははかれないんだろう？」愛おしさで胸がいっぱいになる温かな絆の絵本。

橋の上で



湯本香樹実

学校帰り、ぼくはひとりで川の水を見ていた。そこに雪柄のセーターのおじさんがあらわれて、ふしぎなことをおしえてくれた…。

※1学期に返却期限を迎える本を持っている人は、至急返却してください。